

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域のお話をお届けしています。  
広報広聴課 ☎55-2700 ㊟51-1456へご連絡ください。

市長への  
手紙から

不審者情報を公開してほしい

市では市長への手紙を設け、市政についてご提言やご意見をいただいています。今回は柚木にお住まいの入野さんから、不審者情報の公開についてお手紙をいただきましたので、ご紹介いたします。



入野 永一さん (柚木)

【市長への手紙】から

昨年、奈良市で起きた幼児誘拐・殺人事件は、誠に痛ましいものでした。

富士市でも、子どもの誘拐まがいの事件が起きていると耳にし、大変驚きました。事件が起きてからでは遅過ぎます。子どもの安全対策を図るために、どこでどのような事件が発生しているのか、市民も知っておくべきだと思います。

市でも不審者情報などを公開し、私たち市民も情報を共有できないものでしょうか。

【市長からの回答】

貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

ご意見のように、情報の共有はとても大切なことだと考えています。富士市でも、犯罪被害は年々ふえるとともに多様化し、市民は治安の悪化に対する不安

を感じているようです。そこで、犯罪を発生させないための地域づくりが急務となっております。

市では、子どもの安全対策として、市内の学校からの不審者情報を、警察と連携しながら地域とともに共有し合い、子どもと家庭への安全指導を行っています。

また、昨年九月から、富士警察署の協力により、市のホームページに事件発生情報や不審者情報を掲載し、ことしの四月からは携帯電話へのメール配信サービスも始めました。ぜひご利用いただき、防犯対策に役立てていただきたいと思います。

さらに、六月には防犯用パトロール車を導入し、各地域を巡回する予定です。今後も、犯罪被害の防止をはじめ、安全で安心なまちづくりを進めていきますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

地域安全課 ☎55-2705

㊟53-6663

富士本町おかみさんが行っている「楽々市」が、五周年を迎えました



「楽々市」とは、毎月最終日曜日に富士本町商店街で行われる催しのこと。富士本町で商店を営むおかみさんが組織される「おかみさん会」が、商店街にもっと足を運んでもらおうと始めたものです。手づくりの惣菜や手芸品、地元でとれた新鮮な野菜などを販売しています。

ことして五周年を迎え、今では十時の開店前から人が並んで待っていることもあり、地域に定着しつつあります。店先からは、おかみさんと買い物客との間で交わされる、明るい話し声と笑い声が聞こえてきます。楽々市に集まる人はかなりふえたのですが、その人たちが商



4月からは、屋台がお目見えしました

10時の開店時には、たくさんの人でにぎわいます



店街に流れるまでには至っていません。

そこで、人の流れを商店街全体に広げられないかと、四月から屋台を取り入れました。まだ試行錯誤の段階ですが、これからはこの屋台が商店街の至るところにあり、買い物客が屋台から屋台へ足を運んでくれたらと期待しています。

おかみさん会の皆さんは「皆さんから好評をいただき、とてもうれしく思っています。街にぎわうようにこれからも頑張っていきたいですね。富士本町に、ぜひ足を運んでみてください」と話してくれました。